

臨時職員募集

峡南広域行政組合

峡南広域行政組合では、次のとおり臨時職員を募集します。

【募集内容】 臨時職員1人

【職務内容】 観光事業推進に関すること（観光PR活動、HP更新など）

【勤務地】 峡南広域行政組合（町役場六郷庁舎内）

【勤務時間】 平日午前8時30分～午後5時15分

【応募条件】 ▽パソコンの基本操作ができること▽土・日曜勤務も可能であること▽要普通自動車免許

【待遇】 峡南広域行政組合臨時職員取扱規程を適用

【選考方法】 書類審査、面接（面接日は追って通知）

【提出種類】 履歴書（写真貼付）

※健康診断書を任用決定後に提出

【募集期間】 3月15日(木)まで（受付：平日午前8時30分～午後5時15分）

【任用予定日】 平成24年4月1日

【問い合わせ・申し込み】 峡南広域行政組合総務課 ☎0556（32）5011

平成24年度国税専門官募集

鯉沢税務署

国税専門官とは国税局や税務署において、法律、経済、会計などの専門知識を駆使し租税収入を確保するための事務を行います。

【受験資格】 ▽昭和57年4月2日か

ら平成3年4月1日生まれの人▽平成3年4月2日以降生まれの人で次に掲げる者▽大学を卒業した者および平成25年3月までに大学を卒業する見込みの人▽人事院が前項に掲げる者と同等の資格があると認める者※受験案内は鯉沢税務署か、人事院各地方事務局に設置してあります

【受付期間】 ▽インターネット 4月2日(月)9時～12日(木)▽郵送・持参 4月2日(月)～3日(火)（当日消印有効）

【試験日】 ▽第一次試験 6月10日(日)▽第二次試験 7月17日(火)～24日(火)のうち指定された日時

【問い合わせ】 鯉沢税務署総務課 ☎0556（22）3191（内線12）

労働基準監督官採用試験

山梨労働局

労働基準監督官は、労働基準関係法令に基づき、事業主に法に定める基準を遵守させ、労働条件の向上を図ることを任務とする国家公務員（厚生労働省の専門職員）です。

労働基準監督官は、毎年、人事院厚生労働省が実施する採用試験の合格者から採用されています。

【申し込み締め切り】 ▽インターネット 4月2日(月)午前9時から12日(木)まで <http://www.jiji-shiken.go.jp/juken.html> ▽郵送・持参 4月2日(月)から3日(火)（消印有効）

※詳細は、人事院HP、厚生労働省HP、山梨労働局労働基準部監督課 ☎055（225）2853まで

求職者支援制度をご利用下さい

山梨労働局

求職者支援制度は、雇用保険を受給できない方が、職業訓練によるスキルアップを通じて早期就職を実現するために国が支援する制度です。

【支援内容】 ▽再就職に必要なスキルを身に付けるための職業訓練▽ハローワークによる積極的就職支援▽一定要件を満たす方に訓練期間中、月10万円の「職業訓練受講給付金」を支給

【支援対象者】 ▽ハローワークに求職の申し込みをしていること▽雇用保険に未加入、または失業手当を受給していないこと▽働く意思と能力があること▽職業訓練などの支援が必要であると認められる者

【受講内容】 ▽訓練期間は1コース3カ月から6カ月まで▽民間訓練機関が、厚生労働省の認定を受けた職業訓練を実施

※開講予定の具体的なコース情報は（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構HPをご覧ください。

【問い合わせ】 山梨労働局職業安定部求職者支援室 ☎055（225）2861

就農希望者対象職業訓練

県立農業大学校

県立農業大学校では、農業後継者やUターン、Iターン、新規参入者など就農希望者を対象にした職業訓

練「農業科」を次のとおり開設しています。

【コース】 果樹コース／野菜コース

【訓練期間】 9カ月間

【内容】 ▽栽培・経営に関する講義、農園実習による農業経営の基礎習得▽農家実習を通して営農や実践的な技術の習得

※訓練期間中、雇用保険の受給資格者には雇用保険基本手当などが支給される場合があります。

【問い合わせ】 県立農業大学校（研修課） ☎0551（32）2269

春のEye愛ひとみ相談会

山梨県立盲学校

お子様の見え方について不安を感じている方、成人してから目に障害を持ち悩んでいる方、視覚に課題があるお子さんを指導されている先生など、目のことでお悩みの方はお気軽にご相談下さい。無料で受けられます。

※これは本校への入学相談ではありません。

【日時】 3月24日(土)・25日(日)午前10時～午後3時

※3月23日(金)までに電話でお申し込み下さい（平日午前9時から午後5時まで）

【場所】 山梨県立盲学校（甲府市下飯田2-10-12）

【問い合わせ】 山梨県立盲学校Eye愛ひとみ相談支援センター（吉田） ☎055（226）3361

鰺沢警察署市川分庁舎での 各種申請業務が変更されます

鰺沢警察署市川分庁舎では、4月1日から、山梨県交通安全協会職員の派遣がなくなります。これに伴い鰺沢警察署市川分庁舎では、次の取扱い業務がなくなりますので、ご注意ください。

【山梨県収入証紙の売りさばき所の廃止】

山梨県収入証紙の販売がなくなりますので、次の申請時には必要な手数料分の金額の証紙をあらかじめご用意下さい。

◎運転免許証更新◎更新時講習◎再交付
◎運転経歴証明書◎原付試験申し込み・交付◎道路使用許可◎自動車保管場所証明

【運転免許証関係申請時の写真撮影の廃止】

写真撮影ができません。次の各申請時には、あらかじめ写真をご用意下さい。

◎運転免許証の更新◎運転免許証の再交付
◎運転経歴証明書◎原付試験の申し込み

※写真サイズ 縦3cm×横2.4cm、6カ月以内の撮影、無帽子、正面、上三分身、無背景のもの

【更新運転免許証の郵送の廃止】

更新後の運転免許証の郵送交付がなくなります。

問 鰺沢警察署交通課 ☎ 055-272-0110

「きこえ」と「ことば」の相談会

山梨県立ろう学校

お子さまの「きこえ」「ことば」

で少しでも不安のある方、専門の教員が相談に応じます。電話やメールでの相談も受けています。

※無料▽秘密厳守▽この相談会はろう学校入学とは関係ありません。

【日時】 3月16日(金)・17日(土)午前9時～午後5時

【場所】 県立ろう学校

【対象】 0歳児から大学生まで

【相談内容】 ▽「きこえ」と「ことば」に関する悩み▽「きこえ」と「ことば」に不安のある子どもとのかかわり方▽「きこえ」と「ことば」に不安のある子どもの生活や学習▽聴力測定▽補聴器相談

【申込方法】 3月9日(金)午後5時までに電話で日時を予約して下さい。

【問い合わせ】 ろう学校「きこえとことばの相談支援センター」(手塚)
☎ 05553 (22) 1378

ドクターヘリの運用を開始

県立中央病院

県では、県立中央病院を基地病院とし4月1日からドクターヘリの運用を開始します。おおむね15分以内で県内全域をカバーします。

【出動要請方法】 119番通報を受けた消防本部がドクターヘリを要請

【運用時間】 毎日、午前8時30分から日没まで

【利用料金】 搬送自体に費用はかかりません。ただし救急現場での医療行為に対しては、医療保険の範囲内で医療費がかかります。

【問い合わせ】 ▽県立中央病院 ☎ 055 (253) 7111

■自衛隊では平成24年度の幹部候補生などを次のとおり募集します

平成24年度幹部候補生・一般曹候補生・予備自衛官補 募集案内

募集種目	区分	願書受付期間	第1次試験
幹部候補生	一般・技術	平成24年 2月1日 ～ 4月27日	平成24年 5月12日(土) ※パイロット 要員志願者は 5月13日(日) も試験実施
	歯科・薬剤科		
予備自衛官補	一般	第1回 平成24年 1月11日 ～ 4月4日 第2回 7月17日 ～ 10月1日	第1回 平成24年 4月中旬 第2回 平成24年 10月中旬 ※第1回試験 で採用予定者 数を採用した 場合、第2回 は実施しない
	技能		

【申し込み・問い合わせ】 自衛隊山梨地方協力本部南アルプス募集センター ☎ 055-283-5150

平成24年度からの保育料は年少扶養控除や特定扶養控除の廃止がなかったものとして所得税を再計算し、決定します

税制改正により平成23年分所得税から16歳未満の子どもに対する年少扶養控除と、16～18歳までの特定扶養控除の上乗せ部分が廃止されました。

保育所保育料は前年の所得税額に応じ決定しますが、平成24年度以降の保育所保育料に控除廃止による影響が可能な限り生じないよう、これらの控除廃止がないものとして所得税額を再計算し、その額から決定します。

問 町保育課 ☎ 055-240-4160

2月号のお詫びと訂正

■3ページで『税に関する作品の入選者』を掲載しましたが《親子で考える税に関する標語》の銀賞入選に上野小の一瀬末由さん(保護者名・安孝さん)の名前が欠落していました。

■24ページ『今月の表紙』で北村富次さんとありましたが、正しくは「北村宮次さん」でした。

訂正してお詫びします。



卒業記念には伝統工芸を

市川小学校と六郷小学校で卒業制作

伝統産業の息づく町らしく、各小学校では工夫を凝らした卒業制作が行われています。市川小では市川和紙技術研究会（一瀬正利会長）の指導で、手漉き和紙の卒業証書づくりを行いました（写真上）。また六郷小では六郷印章業連合組合（笠井芳一組合長）から講師を招き、卒業制作の書に捺印する各自の名前のはんこを制作しました（写真下）。両小学校とも毎年恒例の行事となっており、この中から未来の匠が生まれてくるかもしれません。



（減災対策）最悪の事態を想定して最高の準備を 防災講演会

町社会福祉協議会では1月22日、市川大門町民会館にて防災講演会を開催しました。講師を務めたNPO法人「未来会」山下博史代表は、大地震の際に災害は必ず起こるとしながらも、その際に死者を一人でも減らし重症者を軽症者にするには、日頃からの準備、心構えが大切になってくる。過去の災害を教訓にして、対策を十分に考えておくことが重要だと説きました。



また今回の講演では、聴覚障害者のための同時手話通訳も行われました。（写真・同時手話通訳で行われた防災講演会）

さんぽみち

地域の話題や情報をお寄せ下さい
総務課広報広報係 ☎ 055-272-1101

善意ありがとうございます

■上田林様（葛籠沢）より、長男・故芳記様の遺志により福祉のためにお役立て下さいと、町社会福祉協議会に10万円を寄付して下さいました。

■笠井信様（岩間）より、妻・故年江様の遺志により福祉のためにお役立て下さいと、町社会福祉協議会に10万円を寄付して下さいました。

■株細田協佑社様より、福祉のためにお役立て下さいと、町社会福祉協議会に5万円を寄付して下さいました。

■三珠地区「母と女性教職員の会」様より、福祉のためにお役立て下さいと町社会福祉協議会に6,939円を寄付して下さいました。

■市川地区第23育成会様（小林憲三会長）より、福祉のためにお役立て下さいと、町社会福祉協議会に5千円を寄付して下さいました。

■青木昭子様（上野）より、デイサービスでご利用下さいと、町社会福祉協議会に手編みの毛糸の帽子20個を寄贈して下さいました。

■介護老人保健施設「ケアセンターいちかわ」では、施設内感染症拡大防止に使用するタオルなどの寄付をお願いしたところ、多数の団体や町民からご協力をいただきました。この場を借りてお礼を申し上げます。

文殊大賞に辻来夢さん

第65回三珠文殊県下書道展

今回で65回目を迎える町教育委員会主催の書道展「三珠文殊県下書道展」に



は、今年も町内外から1,558点の応募がありました。最高賞の文殊大賞には、日川高校3年辻来夢さん（写真）の作品が選ばれました。

クイズに答えて記念品をゲット!

正解者 5 名の方に抽選で記念品を差し上げます。
(記念品は月によって内容が変わる場合があります。ご了承ください)

(必要事項が明記されていない場合は、対象からはずさせていただきます)



《問題》

～ヒントは広報紙の中に～

無許可による農地転用は違法行為です。ではその罰則は？

- ① 3 年以下の懲役または 300 万円以下の罰金
- ② 2 年以下の懲役または 100 万円以下の罰金
- ③ 市中引き回しのうえ、張り付け獄門

ハガキまたはメールで、クイズの答え、住所、氏名及びペンネーム、年齢、電話番号、広報の感想や町への意見を書き〒409-3601 市川三郷町市川大門 1790-3 市川三郷町役場総務課広報係までご応募下さい。

ims1790@town.ichikawamisato.yamanashi.jp

(締切) 3 月 16 日必着



(メルアドQRコード)
対応する携帯電話などで読み取ると、
本町のメールアドレスを表示します

■先月号の答え

「本町でのがんによる死亡原因で最も多いのは？」の答えは②番の「肺がん」が正解でした。皆さんも健康診断やがん検診は、1 年に 1 回は必ず受けましょう。

おめでとうございます。次の方が当選されました。記念品をお贈りします。
ちゃあさん、農業青年さん、ひさちゃんさん、一瀬澄香さん、元気なばあばさん

『町子育て・子育て支援ネットワーク連絡会』が新しくなりました

地域ぐるみで子どもの育ちを支えます。子育てサークルのお父さん、お母さん、子育て支援活動をしている方、一緒に活動しましょう!

市川三郷町子育て・子育て支援ネットワーク連絡会は、これまで子育て支援フェスティバルを中心に活動をしてきましたが、今回新たに活動内容を見直し、組織形態、組織活動を活発化し、地域ぐるみでさらに良い子育て環境づくりを目指していきます。

子育て支援、子育て支援活動をしているグループやボランティアがそれぞれの役割と機能を理解し合い、子育てに関する情報交換、交流を深めていきたいと思います。

子育てサークルのお父さん、お母さん方、子育て支援活動をしている団体やグループ、ボランティアの方、ぜひ一緒に活動しませんか?

【問い合わせ】いきいき健康課子育て支援係 ☎ 0556-32-2114



▲子育て・子育て支援ネットワーク連絡会のメイン活動である子育て支援フェスティバル

たすきをつないで 46.3km 第 62 回富士川駅伝競走大会

2 月 12 日、第 62 回富士川駅伝競走大会が開催されました。もともと西八代郡縦断駅伝競走大会として古い歴史と伝統があり、県内屈指の駅伝大会です。今年は全 43 チームが出場し、みたまの湯から身延町総合文化会館前までの全 46.3km で健脚を競いました。本町からも町体育協会から 2 チーム、三珠走ろう会が出場しました。各部門、優勝は次のとおりです。

▷一般の部 山梨学院大学サテライト A ▷壮年の部 甲斐市駅伝クラブ A (写真・みたまの湯駐車場を一斉にスタートするランナーたち)



市川大門地区住民健康診断

市川大門地区の方を対象とした住民健診が5月に行われます。
※申し込みは3月5日(月)までです。
※申込書は全員(受けない方も)が提出して下さい。
※三珠地区、六郷地区の皆様には5月下旬頃発送します。

～ リリース教室 ～

～子育ての楽しさや悩みを話し合ってみませんか?～

【日時】3月2日(金)午後1時30分～

【場所】市川大門町民会館1階和室

【対象】出生5カ月までの児とその母親

【内容】乳児と母親の健康チェック

【持ち物】母子手帳、バスタオル

～ 母子健康手帳の発行 ～

■3/6(火)三珠健康管理センター1階機能訓練室

■3/14(水)六郷ふれあいセンター

■3/22(木)市川大門町民会館1階保健室

【受付時間】午前10時(時間厳守)

※発行にはおおそ2時間かかります。

【持ち物】印鑑

※発行は原則として直接本人に限ります。

※お急ぎの方は子育て支援係までご連絡下さい。

～ 市川三郷こころの相談ダイヤル ～

☎ 0556-32-1300

(いきいき健康課内 平日9:00～16:00)

ひとりで悩まないで、こころの苦しみを相談してみませんか? (いきいき健康課)



～ ヘルスアップ教室 ～

～お気軽にご参加下さい～

栄養相談、運動指導、調理実習をセットにした「メタボ予防」を中心とした教室です。1回のみの参加も可能です。

【対象】メタボ予防の方、スリムになりたい方

【場所】六郷ふれあいセンター

【日程】3/8(木)

【時間】午後1時30分～3時

【自己負担金】1回200円

～ 予防接種 ～

■□■子宮頸がん予防ワクチン

小6～高3相当の方の接種を全額助成します。

※H24/4/1以降の接種は全額自己負担となります。

■□■二種混合(ジフテリア破傷風混合ワクチン)

※対象者には通知しています。小学校卒業までに接種して下さい。

■□■三種混合(ジフテリア百日せき破傷風混合ワクチン)

■□■麻しん、風しん予防接種

【対象者】

◆第1期⇒1歳以上2歳未満の児

◆第2期⇒5歳以上7歳未満の児

◆第3期⇒中学1年生

※H24/3/31までです。早めに接種しましょう。

◆第4期⇒高校3年生の年齢相当の方

※H24/3/31までです。早めに接種しましょう!

☑修学旅行などの学校行事として海外に行く場合は、高校2年生に相当する方でも接種ができます。(対象者には通知しています)

■□■日本脳炎

【特例対象者(H7/6/1～H19/4/1生まれの方)】

勸奨の差し控えによって接種機会を逃した特例対象者は、20歳の誕生日の前々日までの間、不足回数分の定期接種を無料で受けることができます。

※特例対象者は7歳6カ月～9歳未満、13歳以上20歳未満でも定期接種を受けられます。

※接種を一度も受けていない方は、通常の接種間隔に沿って接種して下さい。

■第1期初回▷6日～28日までの間隔で2回

■第1期追加▷初回2回目接種後、約1年後に1回

■第2期▷9歳以上で1回

※第1期の接種が途中の場合は、6日以上の間隔をおいて残りの回数を接種して下さい。

【通常接種(H19/4/2以降に生まれた方)】

■第1期▷接種対象年齢：6カ月～7歳6カ月未満(標準的な接種年齢：3～4歳)

▷接種間隔と回数：(初回)6～28日までの間隔で2回接種 (追加)初回2回目接種後、約1年後に1回接種

■第2期▷接種対象年齢：9～13歳未満

▷接種回数：1回

■□■肺炎球菌ワクチン予防接種

【対象者】▷65歳以上で初めて受ける方、または前回の接種から5年以上経過している希望者▷60～64歳で障害者手帳1級取得者)

【料金】1回の接種につき4,000円が助成されます。差額の4,520円が自己負担になります。

※接種を希望する方は役場にお申し込み下さい。

こんにちは保健師です

『お酒の席・やってはいけないこと』

本格的な春もすぐそこまで来ています。春と言えばお花見や歓送迎会など、飲酒の機会も多くなりますね。お酒の席では、ついハメをはずしてしまうこともあります。そんな時でも『してはいけないこと』があります。今回はアルハラと急性アルコール中毒について紹介します。

アルハラ？聞き慣れない言葉ですがアルコール・ハラスメントの略で、飲酒にまつわる人権侵害のことを指します。具体的には

■飲酒の強要⇒心理的な圧力をかけて飲まざるをえない状況に追い込む

■イッキ飲ませ⇒場を盛り上げるためにイッキ飲みや早飲みの競争をさせる。

■意図的な酔いつぶし⇒酔いつぶすことを意図して飲み会を行う

■飲めない人への配慮を欠く⇒本人の体質や意向を無視して飲酒をすすめる、酒類以外の飲み物を用意しない、飲めないことをからかう

■酔ったうえでの迷惑行為⇒酔ってからむ、悪ふざけ、暴言や暴力、セクハラなど

以上の1つでも当てはまるとアルハラです！

アルハラの被害で最も深刻なのが急性アルコール中毒です。急性アルコール中毒とは短時間に大量のアルコールを摂取することで、アルコールの分解産物であるアセトアルデヒドの毒性によってもたらされます。ひどい二日酔い状態、血圧低下、脳の中樞がアルコールの作用によって麻痺すると呼吸が止まるなど、死の危険性もあります。

酔いつぶれた人に対し周りの人は次のことに気をつけて下さい。▼酔いつぶれた人を一人にしない▼寝かせる時、吐かせる時は横向きにする▼耳元で名前を呼んだり、身体をゆすっても反応がないなど、明らかにおかしいと思ったらためらわず救急車を呼ぶ

厚生労働省はアルコール節度量を1日20ㇰと唱えており、おおよそ換算すると日本酒1合、ウイスキーダブル1杯、ビール中瓶1本、サワー類(7%)1缶、ワイングラス2杯程度です。アルコールとの付き合いは「ほろ酔い」でとどめるのが大切です。

本来、お酒の席は楽しいもの。飲酒は適量を守り、事故やアルハラのないよう気をつけましょう。(保健師 浅川珠美)



～ 乳児・幼児健診 ～

■□■4カ月児・7カ月児健診

【とき・場所】3/6(火) 三珠健康管理センター

【受付時間】午後1時～1時30分

【対象】平成23年8月、11月の出生児

【持ち物】母子健康手帳、バスタオル

■□■10カ月児・13カ月児健診

【とき・場所】3/15(木) 三珠健康管理センター

【受付時間】午後1時～1時30分

【対象】平成23年2月、5月の出生児

【持ち物】母子健康手帳、バスタオル

■□■3歳児健診⇒三珠・市川大門地区の方対象

【とき・場所】3/1(木) 市川大門町民会館

【受付時間】午後1時～1時30分

【対象】平成20年11～平成21年1月の出生児

【持ち物】母子健康手帳、問診票、尿スティック、普段使用の歯ブラシ

■□■六郷地区幼児健診

【とき・場所】3/7(水) 六郷ふれあいセンター

【受】1歳6カ月児・3歳児⇒午後1時～1時30分

【付】5歳児⇒午後1時30分～

【対】1歳6カ月児⇒平成22年7～9月の出生児

【象】3歳児⇒平成20年11月～平成21年1月の出生児

【象】5歳児⇒平成19年1～4月1日の出生児

【持ち物】母子健康手帳、問診表、普段使用の歯ブラシ、尿スティック(3歳児のみ)

■対象日に都合がつかない方は、いきいき健康課子育て支援係までご連絡下さい。

～ パパママ学級 ～

【日時】3/11(日) 午前10時～午後1時

【持ち物】母子健康手帳・父子健康手帳

【場所】市川大門町民会館1階和室

【内容】妊婦体験、フリートーク 他

※予約制です。申し込み問い合わせは3/2(金)までにいきいき健康課子育て支援係まで。

～ 母親学級 ～

■4回目 3/2(金) 午後1時30分～

【内容】子どもの育て方(沐浴指導、オムツの当て方)

【場所】市川大門町民会館1階和室

【持ち物】母子健康手帳、バスタオル



妊婦さんにやさしい環境を